

学校教育目標

集団の中で自らを律し
目標の実現に向け努力し
自らを高めようとする姿勢の育成

塚口中だより

〒661-0003 尼崎市富松町4丁目3番1号 (TEL)06-6421-0620 <http://www.ama-net.ed.jp/school/J15/index.html>

皆で力を合わせ 踏ん張り 一歩前に進む時！

2月に入りました。3年の皆さんは、卒業まで約40日、自分の進路への不安や緊張も最高潮の時期です。入学試験や入社試験など他者に自分が選ばれる経験などほとんどの皆さんは経験がありません。しかし、自分を見失うことなくここで踏ん張ることが将来に生きてくるのです。しんどい時こそ、皆で力を合わせ踏ん張れるかが試されるのです。日々の生活を悔いのないよう過ごしましょう。苦境を頑張れば強い意志が育ち、将来を切り拓くあなたの強みとなります。

また、1・2年の皆さんは、進級まで約2カ月です。今の学級や学年の活動に積極的に参加しましょう。自分から力を発揮すれば、多くの仲間との出会いが生まれ、さらに多くの仲間と協力することで、学級や学年そして学校を動かす体感が得られるはず。自分ができるところから様々な活動にチャレンジしてほしいと思います。

土曜参観

1・2年 百人一首大会 1月26日

寒さの厳しい中、たくさんの保護者の方々に来校いただき、有り難うございました。体育館では1・2年生の百人一首大会がおこなわれました。授業やクラス練習の成果が発揮できたのではないのでしょうか。2階から保護者の方々に応援していただき、大会も盛り上がりました。ありがとうございました。



1学年 3,4校時



2学年 5,6校時



成績	1学年	優勝3組	準優勝1組	第3位5組
	選抜チーム	優勝3組	準優勝5組	第3位2組
	2学年	優勝4組	準優勝5組	第3位6組



能から学ぶ



1月21日(月)6校時に1学年を対象とした、「能ワークショップ」が体育館で開かれました。日頃なじみのない日本の伝統芸能に触れるひとときでした。微妙な角度で感情を表す「能面」は、普段の自分とまったく違う次元の役に変身するための道具です。能も演劇の一つです。ただ、テレビや映画で見る演劇とはちょっと変わっていて、能は舞踊と音楽が中心です。「謡(うたい)」という声楽と「囃子(はやし)」という楽器演奏に乗せて、舞踏的な動きで物語を進めていきます。簡単にいえば、能はミュージカルやオペラに近い存在と言えるようです。

もう一つの特徴は、「能面」あるいは「面(おもて)」という仮面を使う仮面劇であるということです。能面を付けるのは、「シテ方」と呼ばれる能の主演を演じる役者や、シテ方を補助する役者が付けるもので、老人、あるいは神仏、仙人や亡霊といった超人的な存在を演じる時に使います。

「面」を身につけた1年生は視野が狭くなり、つま先で床を探りながらゆっくりと歩いていました。そして能を演じる役者の動きが、その足運びであることも学びました。

「面」をつけることで、役になりきる。面をつけた生徒の中に、手足の仕草が「能」の雰囲気になっている人もいました。



なかよし作品展

1月24日(木)～28日(月)尼崎市総合文化センターにて「なかよし作品展」が開催され、本校からは兒子・上月学級の生徒作品が出品されました。



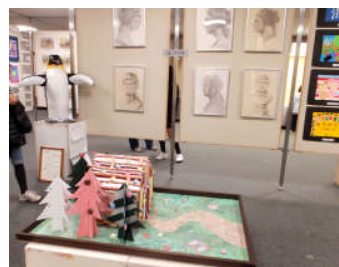
作品展の期間中、約1000名の来館があり会場は熱気に包まれていました。ランプシェード、手作りおもちゃ、ビワの絵など、温かい光の中で鮮やかな色の作品が多くの人たちを出迎えてくれました。

また、この作品展期間中に「尼崎市児童生徒文化発表会書道展」も行われ、本校書道部の品が出品されました。



ひとりひとりの持ち味がにじむ美術展

1月は数々の作品展が行われました。美術展では本校の美術部の作品が出品されました。素材の工夫や作品の緻密さの感じられる作品でした。



学校が 生まれ変わる

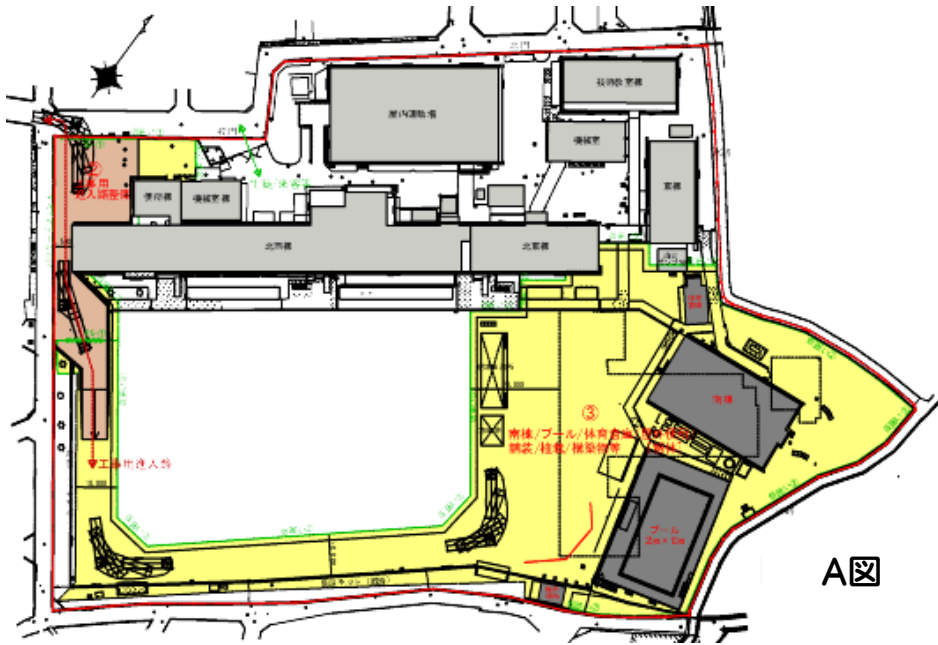
尼崎市内の学校の耐震化工事が進んでいますが、本校も今までに
・本館の東側（北東棟） ・新館の耐震補強 が行われてきました。
現在皆さんのクラスがある北西棟については、補強工事ではなく、改築工
事の計画が進んでいます。

- 【工事期間】 平成25年10月～平成28年3月
【改築工事内容】 プール・新々館を解体して、その場
所に4階建ての校舎を建設する。プールは屋上に設置。
また、武道場は現在の新々館の場所に建設する。
【工事の流れ】
①武道場を解体し、工事車両の進入路をつくる。
②プール・新々館の解体工事。
③新校舎の建設工事。
④新校舎完成→北西棟から移動し、新校舎での生活が
スタートする。
⑤本館解体工事。

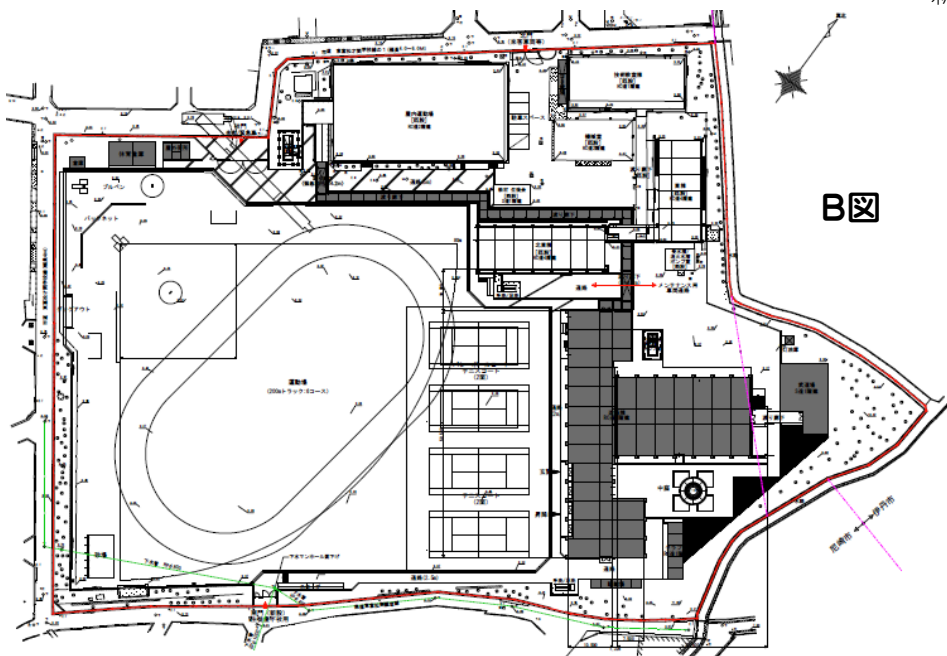
また、平成26年の7.8月には体育館の耐震化工事が行
われます。

この工事期間中、運動場は工事フェンスで囲われて
狭くなります。現在、体育の授業やクラブ活動にでき
るだけ影響のないように、地域の学校や運動施設と協
議しながら準備しています。

工事期間は約2年半です。4月に本校へ入学してくる
新1年生が卒業するまで工事が続くこととなります。その
間、工事に伴う振動音、工事車両の出入り等、今までの学
校生活とは異なる環境となるため、1、2年の皆さんに不
便をかけてしまいます。
ご協力をお願い致します。



A図は工事期間中の運動場の様子を示しています。
B図は完成予想図です。



わくわくオーケストラ

1月30日、1年生は兵庫の『青少年芸術体験事業
わくわくオーケスト室』に参加しました。兵庫県立芸
術文化センターで、楽
器
や曲の紹介を受けなが
ら
演
奏
の
奏
を
聴
き
ま
し
た
。本
格
な
オー
ケ
ス
トラ
の
演
奏
、
み
ん
な
熱
心
に
聞
き
入
っ
て
い
ま
し
た
。



本格的なコンサート
ホールで聴くオーケ
ストラの響きは、日頃私
たちが耳にする音楽の
響きとは異なり、ホー
ル全体が音を包み込ん
で、身体の奥まで響い
てきます。すばらしい
会場で、すばらしい音
に出会えましたね。

契沖顕彰短歌大会 入賞者

- 【契沖賞】
川端 未来 2年
【山の井賞】
長手 雄大 2年
筑紫 稜 2年
増見 優里 2年
岩中 真由 2年
芦田 咲希 2年

※1月中頃から、市内の幼・小・中学校でインフル
エンザによる学級閉鎖の報告が出はじめました。
手洗い・うがい・マスクの着用等、自分自身で出
来る事を心がけて下さい。



英語の 出前授業

塚口中で1年生の英語の授業を指導している築瀬
先生が、1月25日(金)、塚口小学校6年生のクラスへ出
前授業に行ってきました。元気のあるクラスで、反応も
良く、楽しい45分間の授業になったようです。授業後に
書いてもらった感想には、次のような内容がありました。

- その一部を紹介します。
○わかりやすく説明してもらって、すごく理解できました。「ほしい」「私
も」等の英語を学べて良かったです。
○すごく明るい授業だった。楽しく授業ができて、単語が覚えられた。
○英語の授業は取り組みやすいようになっているんだと思った。
○授業が楽しかった。中学に行くのが楽しみになった。
○自分の知らない単語がまだまだあり、もっと知りたいと思った。また、
先生の発音がとても良かった。
6年生の児童たちにとって、初めて出会った先生と学んだ45分間
は、中学校を身近に感じた授業になったようです。
2月27日には尼崎北小への出前授業を予定してい
ます。